関屋中学校地域教育コーディネーター便り

地域教育コーディネーター北川　圭子・星　梢

校庭の木々が落葉し冬の訪れを感じるこのごろです。学校花壇に来春に咲く小さなアネモネやムスカリの芽が出始めています。冬の寒さを越えて来春の開花が待たれます。

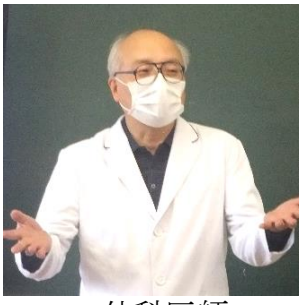
今年度も新型コロナウイルス感染予防のためパートナーシップ事業の活動が制限されました。そんな状況の中，地域の皆さま方のご協力を得て活動を進めてきました。今後ともよろしくお願いいたします。

10月29日（金）『職業講話』2学年生徒151名が参加

今年度も新型コロナ感染予防のため生徒が校外に出て職場体験学習ができない状況となりました。そこでそれぞれの分野で仕事をされている方々を学校にお招きし，生徒たちに職業講話をしていただきました。生徒たちは自分の興味のある職業について，お二人からお話を聞くことができました。おいでいただいた講師の方々です。

新潟漆器
佐藤　圭輔様

歯科医師
渡會　侑子様



外科医師
大竹　雅弘様

保育士
松田　智子様

建築士
古澤　聡様

プログラマー
佐藤　修一様

パティシエ
田村　昇様

美容師
米山　明子様

アナウンサー
黒崎　貴之様

獣医師
長島　奈歩様

各分野で活躍しておられる10名の方々においでいただきました。仕事を選んだきっかけ，やりがい，大切にしていることなどを生徒たちに分かりやすく話していただきました。講師の方々の仕事への意欲や熱い思いが生徒たちに伝わっていく様子が見受けられました。

＜職業講話を聞いた生徒たちの感想から＞

・自分を高め,ここぞという時に決意してとことん打ち込むというお話が心に残りました。
・困難があってもあきらめずに努力することの大切さを知ることができ良かったです。
・今回のお話を聞いて仕事は大変だけどすごく魅力的なことだと感じました。
・自分自身を磨くこと,すぐ結果が出なくても信じて努力すれば道は繋がると知りました。

11 月 4 日(木)『花壇整備ボランティア活動』9 名の方が参加

今年も花絵プロジェクトの方からチューリップの球根をたくさん頂きました。9 名のボランティアさんたちに球根植えと学校花壇整備の活動をしていただきました。春からいろいろな花を咲かせてくれた学校花壇です。これらの花々が少しでも生徒たちや来校者の心を和ませてくれればと願っての活動です。

11 月 22 日 (月)『防災学習』1 学年生徒 152 名保護者 17 名参加

災害時の避難について考える

簡易トイレの組み立て

段ボールベット組み立て

今年で 3 回目となる 1 学年の防災学習を実施しました。新潟市役所総務課と新潟市防災士協会の皆様のご協力を得て『災害時にどのように避難するか考えるマイタイムライン作成』『簡易トイレの組み立て』『段ボールベットの組み立て』などを学習しました。防災士さんからは「中学校が避難所になった時,中学生は必ず地域にいるし,体力やチーム力もあるので協力が必要になってくる」とのお話もいただきました。関屋中学校区のハザードマップを見ながら地震に対する避難を考える学習や実技体験に真剣に取り組んでいました。

＜防災学習を受けた生徒の感想から＞

・今回の学習で身の安全を守ることの大切さを感じました。そして中学生が地域の力になれることが分かりました。
・講習会を通して改めて防災への意識をもつことの大切さを感じました。
・住む地域のどこが危ないか,自分の暮らしに関連して情報を得ることができました。
・登下校中に,どこが危険なのかどう避難すれば良いかがとても良く分かりました。
・講習会でもっと人の役に立てることをたくさん知りたいです。

後記・・小雪が過ぎいよいよ冬本番の季節を迎えます。2 学年の職業講話の生徒の感想を読みながら「どんな時も不断の努力」で力を蓄える大切さを感じさせられました。花壇に植えられている球根類も休眠打破の春まで土の中で力を蓄えています。